

宮大工の道具と記録

奈良市指定文化財
春日座大工木奥家資料

平成26年8月5日（火）～8月31日（日）

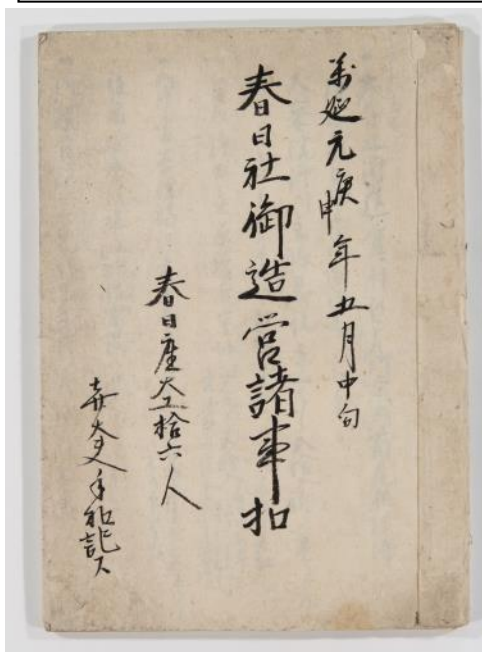
開館9:30～17:00（入館は16:30まで）

入館無料

木奥家は、江戸時代の春日社（現春日大社）の社殿造営を担った春日座大工に属した旧家で、同家には宮大工として実際に使用した大工道具と、春日社の式年造替に関する文書、図面が残されています。これらは全国的にも珍しい江戸時代の宮大工の資料で、平成25年度に奈良市指定文化財に指定されました。今回は木奥家の資料の一部を展示して、江戸時代に奈良で活躍した宮大工集団、春日座大工について紹介します。

主な展示品

- 【記録・図面】 「春日社御造営諸事控」 「大工小四郎造営雑掌嘆願書」
「春日御社御造営御材木控」 「水谷社鳥居正面図」ほか
にげひきのこ むこうまちのみ ひらがんな そとまるがんな
- 【大工道具】 「逃挽鋸」 「向区鑿」 「平鉋」 「外丸鉋」ほか



「春日社御造営諸事控」



大工道具（展示品は写真の資料の一部です）

（奈良文化財研究所提供写真）

館員による展示解説
平成26年8月16日(土)14:00 ※申し込み不要

この展示は奈良市教育委員会が主催しておこないます。展示期間、内容に変更することがあります。



史料保存館

〒630-8337 奈良市脇戸町1-1 ☎(0742)27-0169

休館日：毎週月曜日

○近鉄奈良駅から南へ徒歩15分。またはJR奈良駅から南東へ徒歩約20分。

○上記各駅から、市内循環バス「北京終町」下車、北へ徒歩8分。「天理駅」「下山」行きバスで「福智院町」下車、西へ徒歩10分。

※駐車場はありません。